

品川歯科医師会 平成 30 年新年会

平成 30 年 1 月 5 日（金）、品川歯科医師会新年会が開催されました。

品川歯科医師会 河森一賢専務理事司会のもと、塩津一郎副会長の開会宣言に続き、服部秀彦会長が年頭のご挨拶をされました。来賓として濱野品川区長、公益法人東京都歯科医師会 山崎一男会長、東京都歯科医師連盟 岡本徹専務理事、一般社団法人東京都学校歯科医会 長沼善美副会長のほか、衆議院 石原宏高議員、松本文明議員、参議院 石井みどり議員、山田宏議員、丸川珠代議員から祝辞を賜りました。

懇親会では品川歯科医師会 上杉昌議長の乾杯発声の後、東京都議会 伊藤興一議員、品川区議会 松澤利行議長、品川区議会自民党 渡部茂幹事

長、前東京都議会議員 田中豪氏より祝辞をいただきました。

会場は沢山の料理が並び、いつもの二階ホールとは別の場所のようでした。最後は品川歯科医師会 斎藤一人監事の手締め、小野寺哲夫副会長の閉会ご挨拶で閉めとなりました。

新年会は品川歯科医師会全体の役員が協力して行なう会です。議員の方々だけでなく、歯科にかかわる団体、企業、行政の関係者が一斉に集まります。品川歯科医師会が抱えている問題点や要望事項を沢山の方々とそれぞれの立場で直接話あう、年に一度の良い機会だと改めて思いました。

（松井 亮介）

寝たきりにさせないための地域医療連携とは —高齢者の健康寿命に貢献する歯科医療—

平成 30 年 2 月 26 日（月）午後 8 時から品川歯科医師会館にて、日本大学歯学部歯科補綴学第 1 講座 飯沼利光教授をお招きして、上記表題の講演会を品川歯科医師連盟・都歯連盟荏原支部・品川歯科医師協同組合の共催で開催しました。

超高齢者対象の疫学データをもとに、健康寿命延伸に役立つ口腔保健に関する最新情報と、これを地域歯科医療の場でどのように活用していくかという内容の講演でした。

会場は品歯 31 名、荏歯 17 名、区役所関係者 2 名、石原宏高代議士、伊藤昌宏区議、大澤真一区議、鈴木博区議、若林ひろき区議、こんの孝子区議の出席で満席状態でした。

平成 26 年度から「政治連盟」から「政治」を



外して、連盟の事業を政治活動だけでなく会員のためになるような新たな活動を模索しています。今回はそのような意図で企画しました。

（古川 潤一郎）